

津山中央病院のアクセス向上に向けて市道を整備

国道179号と国道53号の合流する交差点から高野山西までを結ぶ県が整備する都市計画道路（河辺高野山西線）と中央病院南側市道とを結ぶ市道が新設されます。この路線の開通により津山中央病院のアクセスの向上、渋滞解消などが期待されます。工期は平成28年3月25日までを予定しています。

（契約額 1億8,659万円）



〈建設水道委員会での質疑〉

問 高額な随意契約を行うことになった詳細な経緯は。

答 今回予定していた工事で、今年度の国からの交付金の配分は当初予定の36%しかなく、予算の追加配分・財源調整について国県と協議を重ね、調整がついたのが7月末であった。それから一般競争入札に付して業者選定する期間がなかったこと、実質工期の短縮を図る必要性があることから、前工事を受注していた業者と随意契約を行うものである。

つやま和牛ブランドをPR

つやま和牛ブランドのPR事業について、11月のつやま地域産品まつりから始まり、3月には内覧会を行う予定です。そのPRの予算を議決しました。

（補正予算額 144万円）

〈産業委員会での質疑〉

問 今後の目標は。

答 3月下旬より月に4頭出荷していく予定である。現在は基金を運用しながら行っているが、今後は出荷頭数を増やす予定であり、マイスター認証などの活用も協議会の中で議論されることになると思われる。



出荷が待たれるつやま和牛

ふるさと納税が好調

ふるさと納税が好調のため、ホームページでの代行業務を行っている業者に支払う委託料について増額補正を行いました。

（補正予算額 9,207万円）

〈産業委員会での質疑〉

問 委託内容はどのような内容か。

答 委託先企業が運営しているホームページを通すことで、津

山市のふるさと納税を全国に向けて発信することができる。また、当該ホームページによる寄附金額は、全体の約3分の2に上っており、一定の成果は出ている。

小中学校に空調設備を整備

市は小中学校全校に空調設備を整備する方針を示し、未整備校のうち小学校11校、中学校6校の空調設備設計委託料を議決しました。

（補正予算額 2,800万円）

〈総務文教委員会での質疑〉

問 設計費だけでそれだけかかるのか。

答 設計費は一般的には1校あたり300万円程度かかるが、近年耐震化工事の設計を実施した設計会社等を活用することで1校あたり150万円程度まで費用を抑えるよう経費節減を図っている。